

# 日本空調グループ

## 日本空調サービス(株)

本社・支店・営業所: 65 拠点

## グループ会社

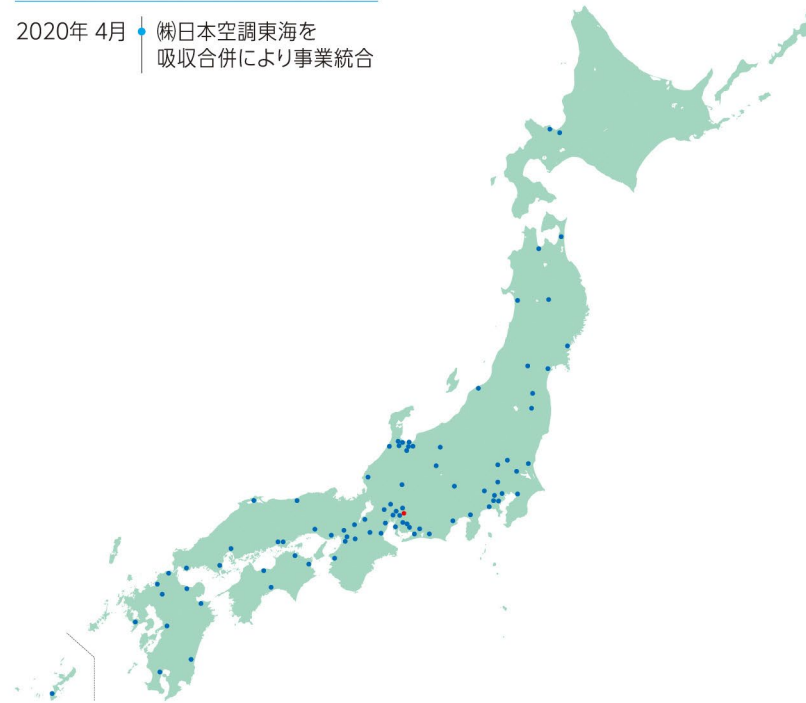
国内5社: 17 拠点

海外9社: 11 拠点(7カ国)



### 拠点網の動向

2020年4月 (株)日本空調東海を  
吸収合併により事業統合



※拠点情報につきましては、2020年5月31日現在で表記しております。

- 日本空調サービス(株)
- 日本空調システム(株)
- (株)日本空調北陸
- (株)日本空調東北
- 日空ビジネスサービス(株)
- イーテック・ジャパン(株)

- 蘇州日空山陽機電技術有限公司
- 上海日空山陽国際貿易有限公司
- NACS BD Co., Ltd.
- Evar Air-conditioning & Engineering Pte Ltd
- NACS Singapore Pte. Ltd.
- NACS TPS ENGINEERING CO., LTD.
- NIPPON KUCHO SERVICES (M) SDN. BHD.
- NACS ENGINEERING VIETNAM CO., LTD.
- NACS Engineering Myanmar Co., Ltd.

[www.nikku.co.jp](http://www.nikku.co.jp)

〈免責事項〉 本資料に記載されている内容は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更する可能性があります。

UD FONT  
by MORISAWA  
見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。

VEGETABLE  
OIL INK

きれいにしよう日本の空を

# 日本空調サービス株式会社

証券コード: 4658



今日をきれいにする。明日のために。

株主の皆様へ

# 第57期 報告書

2019年4月1日~2020年3月31日





## 日本空調グループ 経営理念

お客様に安心感を与える  
最適な環境を維持するために、  
技術力と人的資源を結集させ、  
高品質サービスを提供する。

全社員が一丸となって経営理念を共有し、  
お客様の満足度のより一層の向上を追求  
しております。

これからも、建物設備のメンテナンスサー  
ビスを通じて、建築物に要求される最適な環  
境を実現する「環境創生企業」として社会  
に貢献することが、私たち日本空調グルー  
プの使命であると考えております。



### CONTENTS

株主の皆様へ	2
連結業績ハイライト	3
日本空調グループ そここが知りたいQ&A	5
株主様アンケート結果報告	7
今後の株主還元方針	8
会社情報	9

### 株主の皆様へ

日本空調ブランドの一層の強化と  
グローバル化を促進させ、  
全てのステークホルダーの幸せを  
追求してまいります。

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。  
この度の新型コロナウイルス感染症に罹患された方々及び  
関係者の皆様に謹んでお見舞い申し上げますとともに、  
医療関係者をはじめとする感染防止に  
ご尽力されている皆様に心より感謝申し上げます。

ここに当社2020年3月期  
(2019年4月1日から2020年3月31日)における  
営業の概況ならびに決算の内容等につきまして  
ご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、  
今後とも一層のご理解とご支援を賜りますよう、  
お願い申し上げます。

2020年6月  
代表取締役社長 田中 洋二



### 2020年3月期の連結業績

当社グループにおいては、サービスを提供する現場でのお客様との接点を最重要視し、当社のノウハウを活かした、設備及び環境診断・評価、ソリューション提案(省エネ・省コスト提案、環境改善提案)を通じてお客様の潜在的ニーズの掘り起こしに努め、新規物件の獲得や既存契約の維持に取り組んでまいりました。この結果、当連結会計年度の売上高は**49,675百万円**(前連結会計年度比**7.1%増**)、営業利益は**3,105百万円**(同**19.4%増**)、経常利益は**3,215百万円**(同**18.0%増**)、親会社株主に帰属する当期純利益は**1,899百万円**(同**5.9%増**)となりました。

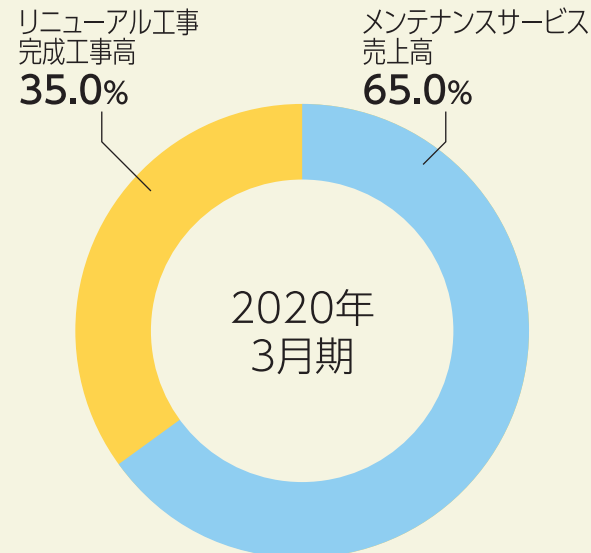
詳細な財務情報は、当社Webサイト [www.nikku.co.jp](http://www.nikku.co.jp) 掲載の決算短信をご覧ください。

[トップページ](#) ▶ [投資家情報](#) ▶ [IRライブラリ](#)

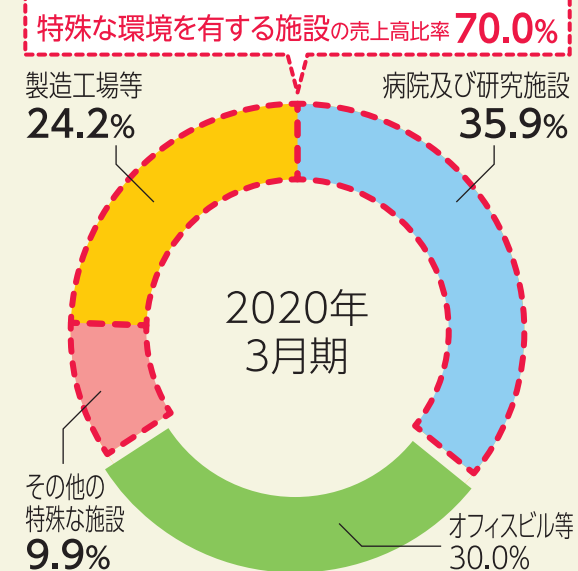


	2019年3月期	2020年3月期	増減率
売上高	46,389 百万円	49,675 百万円	7.1% UP
営業利益	2,600 百万円	3,105 百万円	19.4% UP
経常利益	2,725 百万円	3,215 百万円	18.0% UP
親会社株主に帰属する当期純利益	1,792 百万円	1,899 百万円	5.9% UP

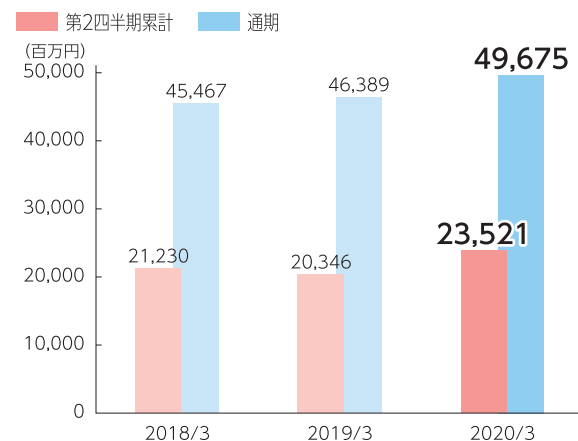
種類別売上高構成



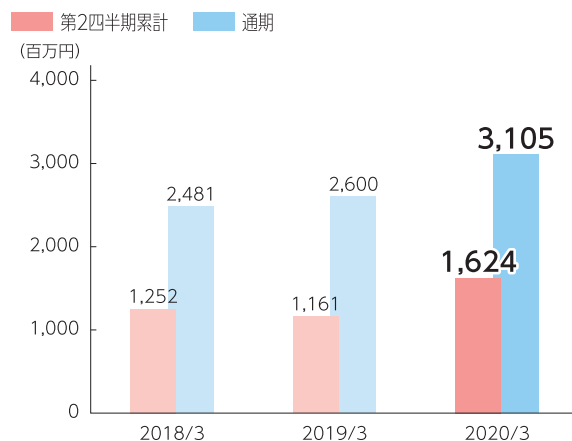
受託施設別売上高構成



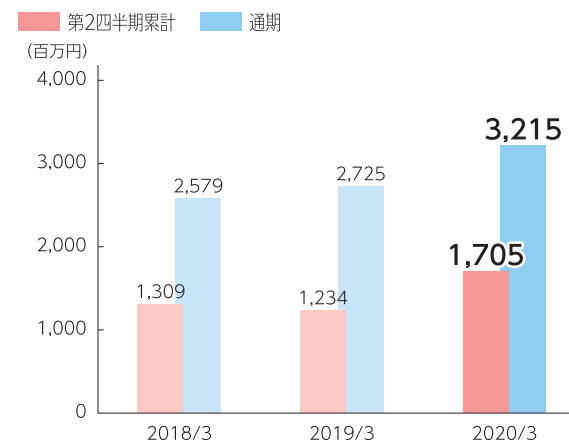
売上高



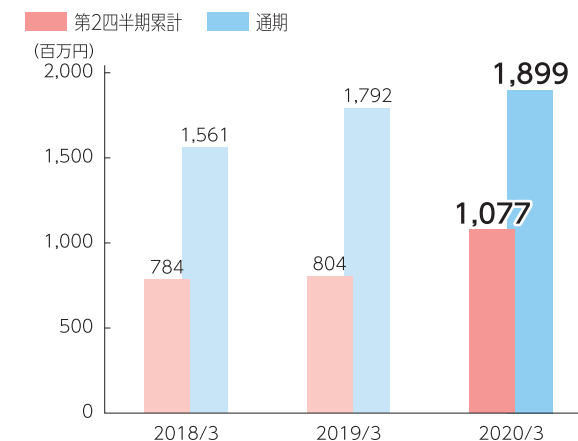
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益





# そこが知りたいQ&A

**Q1** 2020年3月期の業績は?

**A1** 連結売上高は**9期連続**、連結営業利益は**6期連続**過去最高となりました。以下の主な要因のとおり、リニューアル工事の増加が主因です。

**主な要因**

- ①特に病院関係における消費税率引き上げ前の駆け込み需要拡大
- ②産業用太陽光発電システムの駆け込み需要に伴い増加した前連結会計年度末の受注残高の順調な消化
- ③小中学校へのエアコン設置工事の増加

**Q2** 2021年3月期の業績予想は?

**A2** 新型コロナウイルス感染症の影響等により、減収減益となる予想です。しかしながら、国内外ともに環境保全意識の高まりから、省エネや省コスト等に関する顕在及び潜在ニーズの高い状況が継続しており、お客様との接点を最重要視し、「設備診断・評価」「ソリューション提案(省エネ・省コスト提案、環境改善提案)」に注力することで、受注拡大を図ってまいります。

**主な根拠**

- ①売上高のおよそ4割を占める**年間契約**については、**大きな影響なし**
- ②足元において、年間契約以外の**スポットメンテナンス**や**リニューアル工事**は作業延期や中止等の**影響あり**
- ③客先施設への訪問制限等により、新規営業が難しい状況
- ④海外でも外出規制等による事業活動の制限あり
- ⑤新型コロナウイルス感染症の影響は**第2四半期まで続く**と仮定

	2021年3月期 連結(予想)	前年同期比 増減率
売上高	49,000	△1.4%
営業利益	2,800	△9.8%
経営利益	2,900	△9.8%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,750	△7.9%

※今後の業況変化等により、業績予想の修正が必要になった場合は、速やかにお知らせいたします。

**Q3** 2021年3月期の成長に向けた取り組みは?

**A3** 長期ビジョンである「全てのステークホルダーの幸せ向上」達成に向けた「2019中期5ヵ年経営計画」の各種課題への取り組みを着実に進めてまいります。特に、2021年3月期は以下の項目を重点政策として取り組んでまいります。

**主な取り組み**

- ①人材の充実、従業員満足度の向上、あらゆる仕事の効率化に向けて、「採用・広報」「制度・環境改善」「作業効率化」の**各種プロジェクトを推進**
- ②**製薬・再生医療業界へのアプローチ強化**に向け、最適な施設環境を提供するための技術者育成に注力し、将来の中核事業とすべく基礎作りを進める
- ③海外展開においても、効果的な**グループネットワークの活用、技術力及び提案力の強化**を継続し、積極的な新規顧客開拓による事業基盤確立を目指す

**Q4** 「2019中期5ヵ年経営計画」の見直しは?

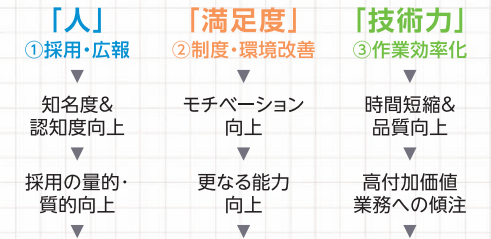
**A4** 営業利益目標は達成しましたが、以下の理由により、当該計画の数値目標は据え置きとしております。しかしながら、「A3」でご回答した重点政策を中心に、未来の財務・非財務資本に繋がる成長に向けた取り組みを強力に推進してまいります。

**主な理由**

- ①「A1」にてご説明のとおり、限定的な理由によるリニューアル工事の増加が営業利益目標達成の主因
- ②中核事業である建物設備メンテナンスの安定的な拡大による強固な経営基盤の構築が達成されたとは考えていない
- ③新型コロナウイルス感染症の事態収束を正確に見通すことが困難な状況において、性急に新たな数値目標を策定することは正確な情報開示に当たらないと判断

**Q5** 長期ビジョン達成に向けたポイントは?

**A5** 人的資本の価値向上  
3つのプロジェクト



未来の財務・非財務資本に繋がる

長期ビジョンの達成には資本生産性の向上が必要であり、そのためには当社グループの強みの源泉である**人的資本の価値向上**が最重要であると考えております。人的資本の価値向上により、特殊な環境を有する施設への傾注及び海外展開を強化することで、経済的価値の継続的な創造に努めてまいります。

**主な強み**

- ①機器メーカーの制約を受けない**独立系企業グループ**であることによる柔軟なサービスの提供
- ②約2,500名の技術系従業員と全都道府県及び海外7ヵ国への拠点展開による**迅速な自社対応**と**きめ細かなサービス**の提供
- ③維持管理に**高度な技術力**を要する施設への傾注
- ④高度な技術力に加えて、**ソリューション力**と**トータルサポート力**による高品質サービスの提供

第57期上半期報告書ご送付の際に同封しました「株主様アンケート」につきまして、以下に集計結果の一部を掲載させていただきます。

※本誌に掲載しきれなかった内容につきましては、当社Webサイトにて公開しております。



**Q 当社株式購入の際、もっとも重視したこと**

- 1 安定性** (含む配当期待) **36.9%**
- 2 成長性・将来性** (含む値上がり益期待) **33.0%**
- 3 財務体質・健全性** **7.4%**  
次点: 当社のビジネスモデル **6.6%**

**Q 当社株式の今後の保有方針について**

- 1 長期保有 (5年以上)** **73.7%**
- 2 買い増し** **13.0%**
- 3 中期保有 (2~4年程度)** **10.7%**  
次点: 売却予定 (売却済み) **1.5%**

**POINT** 結果から、当社の「安定性」を最も高く評価していただいております。「成長性・将来性」との合計で約7割となりました。また、長期的な目線で当社株式を購入・保有していただいている方が7割を超えていることが分かりました。今後も安定した事業経営により配当の原資となる利益を継続的に向上させ、株主様への利益還元に努めてまいります。

**【株主の皆様のご意見】** (抜粋)

- 市場はもっとあると思うので、今の強みをさらに強化していく経営を期待している。
- 昨今の異常気象により、ますます社会に必要とされる企業だと思う。社員を育てることが会社の発展に繋がると思う。
- 貴社事業は今後も必要不可欠。高機能施設分野での占有率をアップできるような頑張してほしい。
- 空調無しでは生命維持が危ぶまれる昨今、業績に期待している。

**2020年度上半期のIR活動について**

当社は、持続的成長と中長期的な企業価値向上の観点から、「株主・投資家の皆様との対話」を積極的に進めております。2020年度上半期のIRスケジュールは下記の通りです。

日付	内容	開催場所
2020年 5月 14日	2020年3月期 決算発表	—
6月 10日	2020年3月期 アナリスト向け決算説明会	Web
6月 19日	第57回定時株主総会	名古屋
7月 31日	2021年3月期 第1四半期決算発表	—
9月 11・12日	名証IRエキスポ2020	名古屋

※本誌作成時点での実績・予定となります。

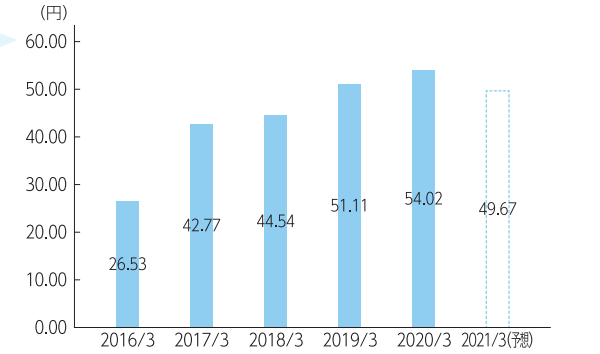
当社グループは、「**1株当たり当期純利益 (EPS)**」を重要な指標と捉え、2024年3月期に**54円**とすることを目標に取り組んでまいります。

利益還元の基本方針につきましては、現在進行中の「2019中期5ヵ年経営計画」の実現を通して、配当の原資となる利益を継続的に向上させるとともに、連結配当性向**50%**を維持してまいります。

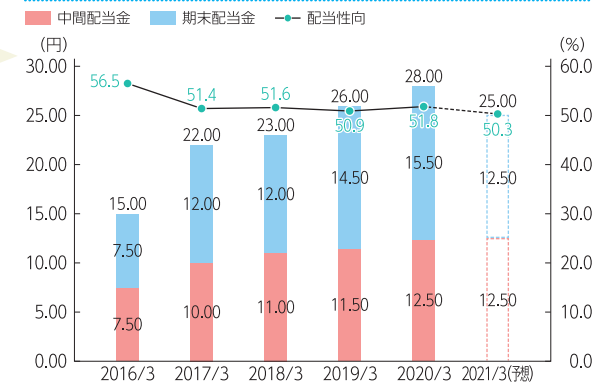
2020年3月期の配当につきましては、中間配当を1株につき**12円50銭**とさせていただきました。また、期末配当につきましては、2020年3月期の業績等を総合的に勘案した結果、2019年5月14日公表の配当予想の1株当たり12円50銭に対し、3円増配の**15円50銭**とすることで、年間で**28円** (連結配当性向**51.8%**)とさせていただきました。

2021年3月期の配当につきましては、中間配当と期末配当をそれぞれ1株につき**12円50銭**とし、年間で**25円** (連結配当性向**50.3%**)とさせていただきます。

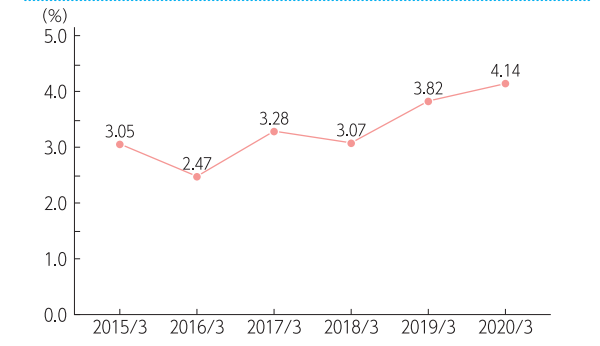
1株当たり当期純利益



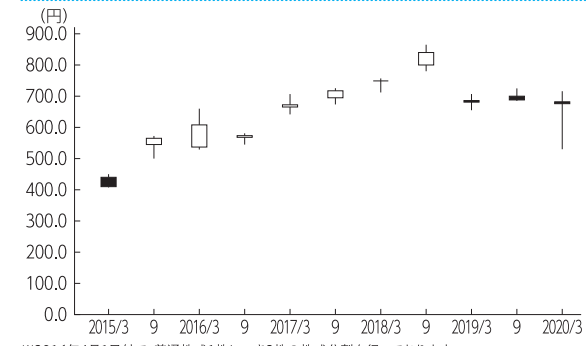
1株当たり配当金・配当性向



配当利回り



株価



※2016年4月1日付で、普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。  
※2016年3月期以前の1株当たり当期純利益及び配当金の額、株価につきましては、上記株式分割を調整した金額としております。

## 会社概要

(2020年3月31日現在)

- 商号 日本空調サービス株式会社  
Nippon Air Conditioning Services Co., Ltd.
- 住所 〒465-0042  
愛知県名古屋市名東区照が丘239番2
- TEL 052-773-2511 (代表)
- 設立 1964年(昭和39年)4月28日
- 資本金 1,139,575千円
- 事業内容 総合建物設備メンテナンスサービス業
- 従業員数 1,318名

## 役員

(2020年6月19日現在)

取締役	
代表取締役社長	田中洋二
取締役	草野幸士
取締役	中村秀一
取締役	渡邊一彦
取締役	中町博司
取締役	室谷敏彰
取締役	田中登志男
取締役	東本強

執行役員	
執行役員	中司等
執行役員	草野幸士
執行役員	依藤敏明
執行役員	松本恒臣
執行役員	首藤健
執行役員	松井正
執行役員	渡邊一彦
執行役員	南清司
執行役員	諏訪雅人
執行役員	白石一彦
執行役員	横井智明

- (注) 1. 取締役 草野幸士及び渡邊一彦は、執行役員を兼務しております。  
 2. 取締役 田中登志男氏及び東本強氏は、社外取締役です。  
 3. 取締役 田中登志男氏及び東本強氏は、東京証券取引所及び名古屋証券取引所に独立役員として届け出ております。  
 4. 監査役 佐伯典久氏及び寺澤実氏は、社外監査役です。  
 5. 監査役 佐伯典久氏及び寺澤実氏は、東京証券取引所及び名古屋証券取引所に独立役員として届け出ております。

監査役	
常勤監査役	小林正博
監査役	渡邊資史
監査役	佐伯典久
監査役	寺澤実

## 株式情報

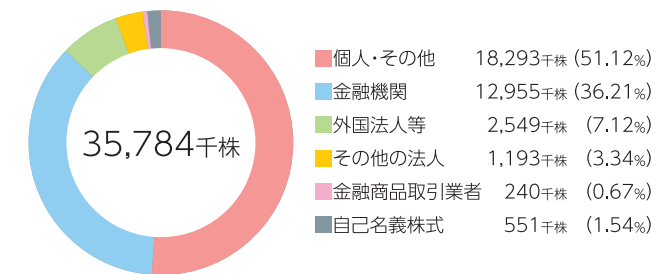
(2020年3月31日現在)

- 発行可能株式総数 72,000,000株
- 発行済株式総数 35,784,000株
- 株主数 6,742名
- 大株主の状況

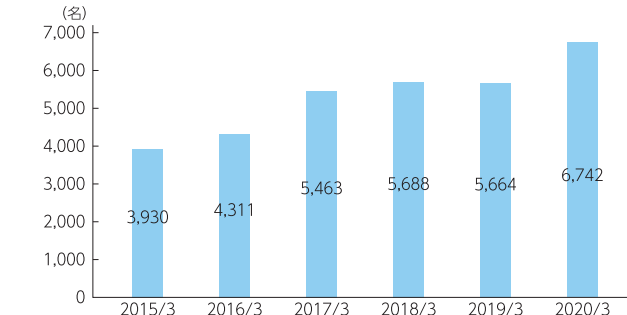
株主名	持株数(千株)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,968
日本空調サービス従業員持株会	2,447
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,154
株式会社三菱UFJ銀行	1,640
株式会社愛知銀行	1,336
東京海上日動火災保険株式会社	1,128
岐阜信用金庫	800
K I A F U N D 1 3 6	715
岡地修	578
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	539

※当社は自己株式(551千株)を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

## 所有者別株式分布状況



## 株主数推移(自己・機構名義含む)



## 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711(通話料無料) 郵送先: 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所、名古屋証券取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL www.nikku.co.jp (ただし、電子公告によることのできない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)

- ご注意
- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
  - 特別口座に口座をお持ちの株主様の各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてお取次ぎいたします。
  - 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。